参加者募集！
公開座談会「日比野館長の御用聞き」1 周年記念
目指すゴールはウェルビーイング！

日比野館長が昨年 11 月より「御用聞き」を開始して 1 年。
「御用聞き」とは、館長が、美術館を飛び出して、まちの人たちや市役所の職員と、小単位で顔を合わせ、その人達の現場で、ざっくばらんな対話を行うという、ある種のリサーチ活動です。この 1 年間で、約 10 か所の訪問と対話を通じて、「まち」が持つ可能性と、現場の一人ひとりの存在の重要さが見えてきましたので、この公開座談会の場で要点を検証し、皆様と共有したいと思います。熊本市現代美術館は、実は、まちや人のウェルビーイングの達成を、ミッションとビジョンに掲げて活動しています。＊この公開座談会では、「御用聞き」を素材に、アート思考とともにある私たちの日常生活と「まち」の未来の可能性について参加者の皆様と一緒に想像してみます。

登壇者

熊本市現代美術館館長　日比野克彦
副館長　岩崎千夏
熊本市文化創造部長　田島千花子
幸田まちづくりセンター所長　池田哲也
政策企画課副課長　杉本健吾

プログラム

話題 1「御用聞き」がいかにして始まったか
話題 2「御用聞き」が幸田まちづくりセンターにやってきた
話題 3「御用聞き」の面白さって何ですか？ ほか

場所　熊本市現代美術館　ホームギャラリー
料金　入場無料
応募人数　25 名　（事前予約制、先着順、受付開始：11 月 24 日より）

2022
12/10(土)
14:00-15:30
（予定）

参加方法　ご参加希望の方は、下記の条件をご確認いただいたうえでご応募ください。

・まちづくりに興味がある方　　・日比野館長に自分の住む町内の「御用」を聞いてもらいたいと思っている方
・映像や写真にお顔が映っても OK な方（活動報告掲載用に写真を撮影し、将来的に公開の可能性のあるアーカイブ用映像を記録します）
・今回のイベントのレポートや感想などを SNS やブログ等で発信いただける方（任意）

応募方法：当館代表メール **gamadas@camk.or.jp** までお申し込みください。

・1 メールにつき 2 名までご応募できます。
・メールの件名「御用聞き公開座談会」に、お名前、緊急連絡先、参加人数をご記入ください。
・本イベントは熊本市現代美術館の外部審議会を兼ねます。
＊熊本市現代美術館のミッションとビジョンは、当館ホームページをご参照ください